大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう 立志の丘から

平成２９年度　学校通信

平成２９年１１月１０日

No.２８

大仙市音楽祭　仙台フィル鑑賞

11月4日、大仙市音楽祭の目玉企画である仙台フィルハーモニー管弦楽団の演奏を全校生徒が鑑賞しました。

今年から始まった大仙市音楽祭は、11月３日から３日間行われましたが、本校藤澤先生が所属する大曲吹奏楽団や大曲中学校吹奏楽部の演奏などの他に、仙台フィルハーモニー管弦楽団による演奏クリニックなどもありました。

メインは、この仙台フィルの演奏ですが、大仙市では、市内全ての中学生をこの演奏会に招待してくださいました。音楽活動の盛んな本校生徒は、和やかな雰囲気の中、一流の演奏に聴き入っていました。演奏曲は、グリンカやブラームス、シュトラウスⅡ世、スメタナの曲でしたが、日本の外山さんの曲も入っていました。楽器紹介は、本校吹奏楽部が音楽教室で行った紹介を彷彿させるものでもありました。将来本校吹奏楽部からもプロのメンバーが誕生するかも。

サプライズ企画として「指揮者体験コーナー」があり、本校３年金子君が挑戦しました。「緊張しています。」「貴重な体験をさせていただきました。」と言った金子君は、両手での指揮に拍手喝采を受け、指揮者の松村さんからも「リズムのよい指揮でした。」と褒めてもらいました。記念の指揮棒をいただき、みんなにうらやましがられた金子君です。仙台フィルを指揮できる機会はそうそうあるものではありません。本当に貴重な体験でした。また、本校生徒、大仙市の中学生も、心に残る演奏会だったと思います。お疲れ様でした。ありがとうございました。

3年生進路PTA開催

11月１日、３年生の進路ＰＴＡが開催されました。これまで、生徒会活動や部活動、さまざま学校行事等を牽引して大きな成果を上げ、西仙北中学校の新たな伝統を築いた３年生ですが、吹奏楽部の定期演奏会を最後に部活動も全て引きつぐことになり、生徒会役員選挙を終えて、執行部も１・２年生にバトンタッチします。

いよいよ、一人一人が本格的に今後の進路と向き合う季節になりました。そこで、秋田県公立高校や私立高校の入試制度等を親子で聴く説明会として進路ＰＴＡを行いました。将来を見据え、見通しをもって今後の進路の決定に臨めるように、卒業までの日程等も示されました。

よりより進路選択ができるよう、本人を真ん中に据え、保護者と学校がより緊密に連携していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

指導主事学校訪問

11月７日、指導主事の学校訪問があり、３年Ａ組は社会科の授業を、また、３年Ｂ組は理科の授業を参観していただきました。また、西仙北小学校や近隣の中学校の先生方にも授業参観にお出でいただきました。

社会科を参観していただいた大仙市教育委員会指導主事阿部先生は、刈和野にお住まいで、本校の実態や生徒たちもよく知っています。「アンケートで社会の授業を全員が好きという生徒たちは、そのとおりで意欲的に学ぶ姿が見られた。」と褒め

ていただきました。また、「大仙市の課題を踏まえて、どの政策に力を入れるべきか」という学習課題は、社会参画をねらい、学び（学校）と社会をつなぐ学習課題であり、次期学習指導要領で求められる指導内容でもあるということで、今後の指導の方向性を示していただきました。指導者には、課題づくりや資料の活用、授業展開等についても、時間を延長して詳しくご指導をいただきました。ありがとうございました。

理科の授業は、県教育庁義務教育課指導主事の真崎先生に指導していただきました。真崎先生は、本校には初めてお出でになった先生ですが、「生徒の科学的な気付きが多く、一人一人が学習課題解決に向かう授業であった。」と、話されました。本日の授業は、目に見えないエネルギーの実験であり、「例えば、ホームランを打つには重いバットと軽いバットではどちらが有利か、速さは二乗に比例することは自動車の制動距離でも現れる」など、日常生活との関連を図る学びも有効であるということを教えていただきました。また、理科の特質として学び合うことによって、結論が収束する教科であるというようなことも話された上で、科学的な考え方やまとめ方、行った実験等を別の事象に当てはめてみるとどうかなど、学びを多様に発展的に活用できる生徒の育成を目指してほしいとも話されました。

なお、真崎先生には、全国学力・学習状況調査結果の秋田県の成果と課題等についてもご講話をいただきました。ありがとうございました。

お二人のご指導を、今後の学校経営・運営等にいかしていきたいと思います。

小中学校音楽祭　3年生発表

11月８日、大仙市音楽祭の余韻が残る中、伝統ある「第55回大曲仙北小中学校音楽祭　響き合うとつながるね～言葉をこえて伝え合おう～」が、大曲市民会館大ホールで開催されました。40組ものプログラムでした。本校からは３年生が出演しました。

３年Ａ組が「蕾」、Ｂ組が「手紙」の校内合唱コンクールの自由曲を歌い、最後に３年生全員で合唱コンクール課題曲「流浪の民」を歌いました。各学級の想いのこもった歌声もすばらしかったのですが、奏輪学年としての「流浪の民」は圧巻でした。

指揮、伴奏とともにコーラスは迫力があり情感豊かでした。ソリストたちの澄んだ歌声が響き渡ると、会場には驚きの空気が流れました。ましてや、学年全体としての対外的発表はこれが最後かと思うと、じーんと心に響く、涙を誘う歌声でもありました。奏輪学年、ブラボー！！
（一つだけ心残りがあります。奏輪学年の皆さんもそうではないかと思っています。）

生徒会役員等及び学級委員の認証・委嘱式

11月９日には、新生徒会役員等及び学級委員の認証・委嘱式が行われました。

生徒会長２年加藤君、副会長２年小笠原君、田村さんをはじめ、生徒会執行部、各専門委員長、そして、各学級の後期学級委員が認証・委嘱されました。新体制の始まりです。新しい風をどんどん吹かせて、西仙北中学校のさらなる発展を期待します。役員・委員、そして、構成する全校生徒の皆さん、後期も生き生きとした活動の展開をお願いいたします。